

ライトラインをより快適にご利用いただくため、車内外でのマナーアップや
適正利用を啓発するキャンペーンを展開します

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

- 宇都宮ライトレール株式会社(代表取締役社長:高井 徹、本社:栃木県宇都宮市)では、多くのお客様により快適にライトラインをご利用いただくため、12月23日(月)より、お客様にLRT車両や停留場をご利用いただく際のマナーアップや、適正利用を呼び掛けるための啓発動画を制作し、電車内の中吊りモニターや宇都宮市内各所のデジタルサイネージ等で放映を開始しました。

1. 内容

この啓発動画では、栃木県を中心に活動するVTuber「栃宮るりは」とタイアップし、車内外における「3つのおやくそく」を呼び掛けます。さらに、宇都宮市や芳賀町とも連携を図りながら、この動画を各所でも発信してまいります。

【マナー啓発動画「ライトラインのおやくそく」より】



◆ 「栃宮るりは」さん

2023年12月にデビューしたユニバースプロダクション所属の下野新聞社公認VTuber。動画配信により精力的に栃木県の情報発信を行い、全国へその魅力を届けています。

「VTuber栃宮るりは」公式サイト(©Unibirth Production)
<https://unibirth.live/talent/tochimiya-ruriha/>



2. マナー啓発の内容

① 「優先席は必要な方に譲ろうね！」

ライトライン車内には、ご高齢の方、病気・怪我などでお身体の不自由な方、内部障害のある方、乳幼児をお連れの方、妊娠されている方、ヘルプマークをご利用の方などに向け、優先的にご利用いただくための『優先席』(背当てと座面が”オレンジ色”の座席シート)が各車両に2席ずつ設置されています。

「優先席を必要とされている方」が、より快適に座席をご利用いただけるよう呼び掛けます。



②「カードは音が鳴るまで！」

ライトラインにご乗車の際・降車の際は、ドア横にある「交通系ICカードリーダー」にtotra、Suica、PASMO等の交通系ICカード(モバイル端末含む)を近づけて読み取らせることで運賃のお支払ができ、小銭を準備することなく全てのドアからスムーズに乗り降りいただけます。

交通系ICカードを「音が鳴るまでしっかりタッチ」することでカードエラーを防止し、全てのお客様に運賃を適正にお支払いいただくよう呼び掛けます。



③「エスカレーターは立ち止まって！」

ライトラインの『宇都宮駅東口』停留場にはホームと東西連絡通路を結ぶエスカレーターが設置されています。エスカレーターでは片側を歩いて通行されるお客様がいらっしゃいますが、エスカレーターを歩くことで転倒し怪我をしたり、他のお客様と接触し転倒させたりするおそれがあり大変危険です。

どなたさまもエスカレーターでは「立ち止まって」安全にご利用いただくよう呼び掛けます。



3. 放映期間・場所等(予定)

① 放映場所

[ライトライン]

- ・ 車内中吊りモニター
- ・ 『宇都宮駅東口』停留場 及び 『宇都宮大学陽東キャンパス』停留場(下りホーム)上のデジタルサイネージ
- ・ 当社公式HP・公式X

[その他]

- ・ オリオンスクエア(宇都宮市江野町 オリオン通り内広場)大型映像装置
- ・ 宇都宮ケーブルテレビ 宇都宮市政広報番組「LRTで宇都宮旅 ライトライン情報局」
- ・ 宇都宮市公式X ほか

② 放映期間

2024年12月23日(月)～ 順次放映 (2025年3月末頃まで 約3ヶ月間予定)

4. その他

「栃宮るりは」さんとのコラボ以外にも、電車の中吊りモニターでは、『混雑時はカバンを前に』や『駆け込み乗車防止』、『ホームに移動する時は横断歩道の信号を守ろう』等、マナーアップを呼び掛ける様々なお知らせの掲載を開始しています。

引き続き、多くのお客様が電車をより快適にご利用いただけるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。